

常任委員会の審査

※議案名等は、8ページの
の審議結果を参照

予算決算常任委員会

6月7日開催、委員18名出席
付託された事件は、議案3件

◆審査の経過及び結果

・議案第1号

低所得に該当する範囲及び世帯数、口座振込手数料などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり承認するものと決した。

・議案第4号

公式LINEコンテンツ作成業務委託料
病児・病後児保育事業、コミュニケーション育成事業、産業用地整備推進事業、農業振興費などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第6号

学校給食費負担金、物価高騰家計応援クーポン券発行事業、農業経営収入保険加入推進事業などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

総務常任委員会

6月8日開催、委員6名出席
付託された事件は、議案2件

◆審査の経過及び結果

・議案第2号

匝瑳市税条例の改正内容に関する質疑

があり、賛成全員で原案のとおり承認するものと決した。

・議案第3号

質疑はなく、賛成全員で原案のとおり承認するものと決した。

●委員会終了後、今泉浜津波避難タワーを視察した。

文教福祉常任委員会

6月9日開催、委員6名出席

付託された事件は、議案1件、請願2件

◆審査の経過及び結果

・議案第5号

移動端末設備（スマートフォン）、多機能端末機（コンビニ等設置機器）に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・請願第1号

義務教育費国庫負担制度に係る国の動向や自治体負担などに関する意見があり、賛成全員で採択すべきものと決した。

・請願第2号

就学援助や奨学金事業、総合型地域クラブなどに関する意見があり、賛成全員で採択すべきものと決した。

●委員会終了後、児童発達支援センター「マザーズホーム」及び子育て親子の情報交換の場「つどいの広場」を視察した。

6月定例会

市政に関する一般質問

一般質問は、市政全般にわたり、市長などに対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問や提案を行うとともに、報告や説明を求めるものです。

6月定例会では10名の議員が質問に立ちました。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。なお、質問・答弁の詳細は「匝瑳市議会会議録」をご覧ください。



林 明敏議員
(市民クラブ)



ふるさと納税について

問 私は、この制度に疑問を持っていて。地方の市町村で、両親が頑張って育てた子どもが、東京に出て進学就職、自宅を建てて生活をしている。その人の地方税は東京に入ってしまう。志ある人は、返礼品などを期待せず、生まれ育った市町村に寄附をすればよいと思う。税法上の寄附金控除も受けられる。

ただ現在、ふるさと納税の制度がある。地元産品のPRと売上げに貢献するものと思う。匝瑳市も地域間競争に勝たなければならない。現在の匝瑳市の状況を伺う。

答 「市長」令和4年度の寄附受入れ状況としては、件数677件、金額は2,043万1,000円となる見込みである。

答 「企画課長」令和3年度は県内55自治体（千葉県を含む）の中で49位であった。

問 旭市、多古町より低い位置にいる原因は何か。

答 「企画課長」他市より劣っている部分は、返礼品の数が少ないことやPR不足と考えている。

学校部活動の地域移行について

問 教員の働き方改革における学校部活動の地域移行について、現在の取組について伺う。

答 「教育長」学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドラインが、昨年12月に国から公表された。

令和5年度から令和7年度までを改革推進期間とし、移行に向けた環境整備について、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指すとの方針が示された。

県においても、令和5年3月末にガイドラインを策定、公表している。

教育委員会では、諸課題について協議するため、令和5年4月に匝瑳市地域部活動推進協議会規則を施行した。第1回協議会の開催に向け、委員の選定を進めており、令和5年度内に匝瑳市として1部活動を地域と連携して実施することを目指す。

市民病院建て替えについて

問 今後の市民病院建設に向けたスケジュールを伺う。

答 「病院事務局長」令和5年度に基本設計を発注するための要求水準書の作成、令和6年度に基本設計の発注、令和7年度に実施設計の発注、令和8年度から建築工事を実施し、令和9年度の完成、開院を目指している。

